

azur

車載用6.2インチ2DINマルチメディアオーディオプレーヤー MVX-614Ch

取扱説明書



保証書別添付

このたびは、車載用6.2マルチメディアをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要な時にお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

目次

■安全上のご注意(必ずお守りください)	1-3
■商品構成一覧表	4
■リモコン各部の設定	5-6
■各部のはたらき	7
■基本操作	8-10
■ラジオを聴く	11-12
■Bluetoothを使う	13-16
■ビデオ画面の基本操作	17
■メディアを再生する	18-22
■本体の設定	23-27
■タッチパネル補正画面	28
■携帯電話の充電方法	29
■ダブルシューティング	30-31
■仕様書	32
■電源、ケーブルの接続方法	33
■本体の設置方法	34

安全上のご注意（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明します。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明します。（次は図記号の例です）



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



気をつけていただく内容です。

警告

必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する



規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店またはお近くの「サービス相談窓口」にご依頼ください。（規定容量：15A）

運転や視界を妨げたり、同乗者に危険をおよぼす場所には、絶対に取り付けない



禁止

運転に支障をきたす場所（シフトレバー、ハンドル付近など）、前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所へ取り付けは、交通事故やけがの原因になります。

取り付けには車両の保安部品のボルトやナットを絶対に使用しない



禁止

ステアリングやブレーキなどの保安部品のボルトやナットを使用して取り付けると、事故の原因となります。

運転者は走行中に操作をしない、また、画像・表示を注視しない



禁止

走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確認する



車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。

コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き直す



ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き直し、まためたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。

⚠ 警告

車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける



車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。火災や感電、事故の原因になります。

DC12V ⊖ マイナスアース車で使用する



DC12V マイナスアース車専用です。上記以外のお車には使用出来ません。火災や故障の原因となります。

故障や異常のまま使用しない



煙が出る、変なにおいがする等の異常な状態で使用すると発火などの原因となります。

禁止

- 直ちに使用を中止して買い上げの販売店にご相談ください。

分解や改造はしない



内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

分解禁止

- 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

キャップなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない



禁止

あやまって、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

機器内部に水や異物を入れない



禁止

内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因になります。飲み物などがつかからないようにご注意ください。

大きな音量で使用しない



禁止

車外の音が聞こえない状態での運転は、交通事故の原因になります。

指示に従って正しく配線・取り付けを行う



説明書に従って正しく配線・取付をしないと火災や事故の原因となります。

使用しないコードの先端などは、絶縁する



被覆がない部分が車の金属部に接触しないように、テープなどで絶縁してください。ショートにより火災や感電の原因になります。

配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス ⊖ 端子を外しておく



バッテリーのマイナス ⊖ 端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

⚠ 注意

本機の通風孔を塞がない



禁止

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

配線・取り付け/取り外しは、専門技術者に依頼する



取り付けと配線は、専門技術と経験が必要です。

- 安全のため、お買い上げの販売店にご依頼ください。

車載用以外には使用しない



禁止

車載用以外（例えばレジャーボートやアウトドアなど）に使用すると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。

強い衝撃を与えない



禁止

落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因になることがあります。

コードをかみ込ませたり、引っ張ったり傷つけない



禁止

ショートや断線により、発火や故障の原因となることがあります。

必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

高温になる場所などに取り付けない



禁止

直射日光やヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になることがあります。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない



禁止

雨や洗車などで水がかかったり、湿気・ほこり・油煙などが入ると、発煙・発火、感電、故障の原因になることがあります。

振動の多いところや不安定な場所に取り付けない



禁止

傾いた場所、強い曲面などに取り付けると、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

リモコンは直射日光やヒーターのそばなど高温になる場所に放置しない

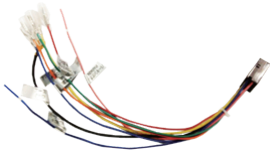
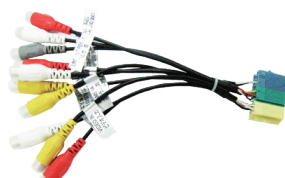
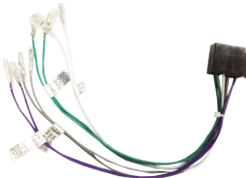


禁止

直射日光やヒーターの熱風でリモコンが変形、破損するなど故障の原因になることがあります。日陰で熱風が当たらない場所に保管してください。

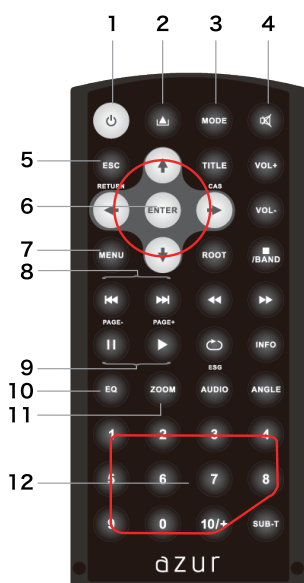
商品構成一覧表

本機には、次のものが同梱されています。設置、接続の前にご確認ください。万一、足りない場合や破損していた場合は、すぐに販売店または購入先までご連絡ください。

■ 本体 	■ リモコン 
■ 取扱説明書 	■ 電源ケーブル 
■ 外部入力、出力ケーブル 	■ スピーカーケーブル 
■ タッチペン ■ 音声入力用変換アダプター (CA-1) 	■ 固定用ネジ (8個) 

- 付属品の仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

リモコン各部の設定



1.電源ボタン

電源をオン/オフします。

2.イジェクトボタン

このボタンを押すと、ディスクを本体から取り出すことができます。

3.MODEボタン

このボタンを押すことで、モードの切替ができます。（ラジオ→DISC→USB→SD→外部入力F→外部入力R→カメラの順）

4.消音ボタン

5.ESCボタン

DVDモードで、このボタンを押すと再生を停止します。SD、USBのモードでこのボタンを押すと、曲目一覧表画面に戻ります。

6.方向ボタンとENTERボタン

方向ボタン：メニューの選択に使用します。
写真の再生画面で、画面を上下左右に移動できます。

ENTERボタン：選択した項目を実行します。

7.メニューボタン

このボタンを押すと、TOP MENU画面に戻ります。

8.DISC/SD/USB再生モードでこのボタンを押すと、前または次の曲（チャプター）が選択できます。ラジオモードでこのボタンを押すと、ラジオチャンネルがスキャンできます。
（◀◀ / ▶▶）

9.一時停止/再生ボタン（|| / ▶）

10.イコライザーボタン

このボタンを押すと、イコライザーの設定画面が表示されます。

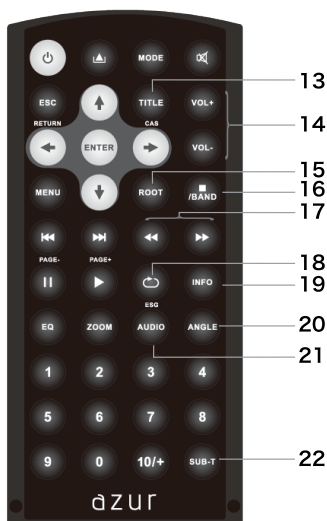
11.ZOOMボタン

画面を一定の比率で拡大・縮小します。

12.数字ボタン

DISC/SD/USBモードで、曲やチャプターなどを入力するときに使用します。

リモコン各部の設定(つづき)



13.TITLEボタン

挿入されているディスクのタイトルを表示します。(タイトルがある場合)

14.音量ボタン

音量を上げ下げできます。

15.ルートメニューボタン

DVDモードで、このボタンを押すとDVDのメニュー画面に入ります。

16.BAND/停止ボタン

DISC/USB/SDモード=停止ボタン

ラジオモード=各バンドの切替ボタン
(FM1/FM2/FM3/AM1)

17.早戻し/早送りボタン (◀▶)

DISC/USB/SDモードで再生の早戻し又は早送りを行います。

ラジオモードで、ボタンを押すと手動でラジオチャンネルを検索できます。

18.リピートボタン (◀▶)

このボタンを押すと、リピート設定画面が表示されます。

19.INFOボタン

DVD/USB/SDモードで、動画と写真を再生するときにこのボタンを押すと、再生、停止、早送りなどの操作ボタンが表示されます。

20.Angleボタン

ディスクに設定がある場合、再生するアングルを変更できます。

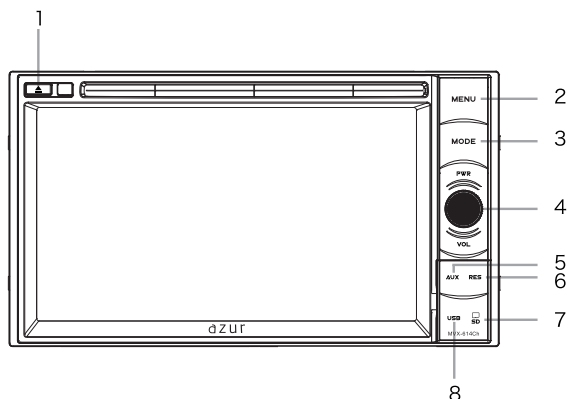
21.音声切替ボタン

ステレオ/左側モノラル/右側モノラルの切替ができます。

22.SUB-Tボタン

字幕を切り替えることができます。
(字幕がある場合)

各部のはたらき

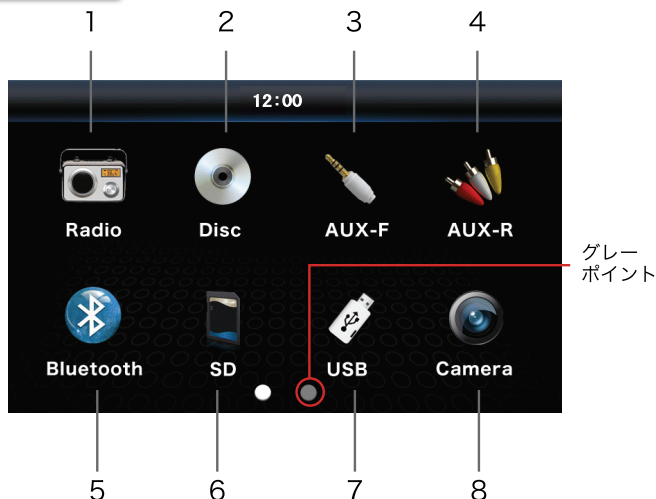


- 1 イジェクトボタン
このボタンを押すと、ディスクを取り出せます。
- 2 [MENU] ボタン
このボタンを押すと、メインメニュー画面に戻ります。
- 3 [MODE] ボタン
このボタンを押すと、モードを切り替えることができます。
ラジオ→ディスク→USB→SD→外部入力F→外部入力R→カメラの順番です。
- 4 [PWR・VOL] 電源・音量ボタン
スタンバイ状態でこのボタンを押すと、電源がオンになります。
起動状態でこのボタンを2秒以上押すと、電源がオフになります。
起動状態でこのボタンを押すと、音声をミュート（消音）できます。
左右へまわすと、音量の調整ができます。
- 5 フロントAUX入力端子
別売のAUXコードを利用して、ビデオカメラなどを本体と接続できます。
(仕様：3.5mmピンジャック。配列は先端から、音声L、映像、GND、音声R)
付属の音声入力用変換アダプター(CA-1)を利用して、ステレオ音声を入力することができます。(3極ステレオミニプラグ対応)
- 6 [RES] リセットボタン
このボタンを押すと、機器が初期状態（工場出荷状態）に戻ります。
ラジオなどのメモリは消去されます。
- 7 マイクロSDカードのスロット
マイクロSDカードの挿入口です。
- 8 USBポート
USBの挿入口です。

基本操作

ディスプレイの中心または下側を、指を画面に触れた状態で左右へ移動するとメイン画面の切り換えができます。また、画面下側のグレーポイントをタッチしても、メイン画面の切り換えができます。

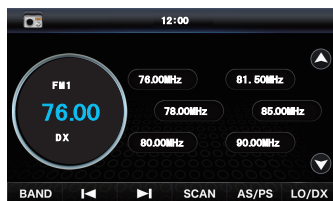
メイン画面1



ラジオボタン

このボタンをタッチするとラジオ画面が表示されます。

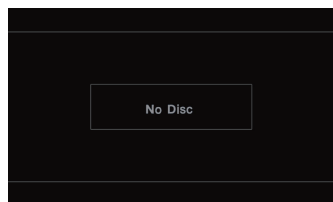
1



Discボタン

「Disc」アイコンをタッチすると、ディスクの読み込み画面が表示されます。本体にディスクがある場合、オーディオやビデオファイルを再生します。ディスクがない場合、「No Disc」が表示されて、ラジオ画面に戻ります。

2



基本操作(つづき)

AUX-Fボタン

- 3 「AUX-F」アイコンをタッチすると、フロント外部入力に接続されているオーディオやビデオの画面が表示されます。オーディオやビデオの入力信号がない場合、「信号がありません」と表示されます。



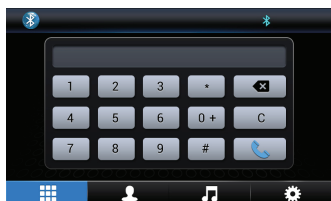
AUX-Rボタン

- 4 「AUX-R」アイコンをタッチすると、リア外部入力に接続されているオーディオやビデオの画面が表示されます。オーディオやビデオの入力信号がない場合、「信号がありません」と表示されます。



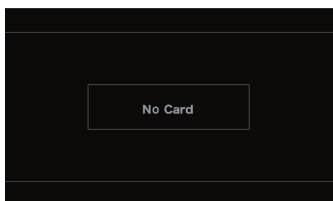
Bluetoothボタン

- 5 「Bluetooth」アイコンをタッチすると、Bluetoothモード画面が表示されます。Bluetooth電話/音楽/設定画面に切替えられます。



SDボタン

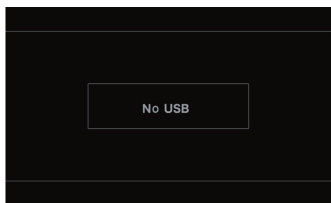
- 6 「SD」アイコンをタッチすると、マイクロSDカードの読み込み画面が表示されます。マイクロSDカードが入っている場合は、マイクロSDカードにあるオーディオやビデオファイルを再生します。カードがない場合は、「No Card」が表示されたからラジオ画面に戻ります。



基本操作(つづき)

USBボタン

- 7 「USB」アイコンをタッチすると、USBの読み込み画面が表示されます。USBがある場合は、オーディオやビデオファイルを再生します。USBが挿入されていない場合は、「No USB」が表示されてからラジオ画面に戻ります。

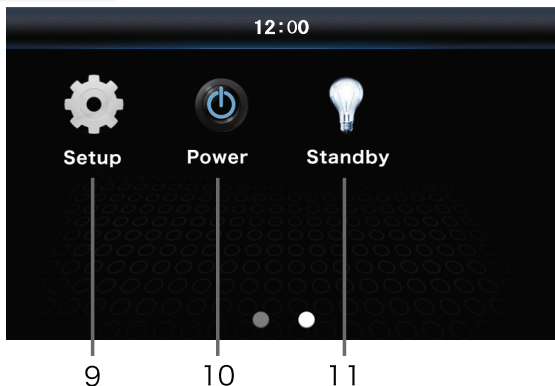


Cameraの入力ボタン

- 8 「Camera」アイコンをタッチすると、バックカメラの映像が表示されます。入力信号がない場合、「信号がありません」と表示されます。

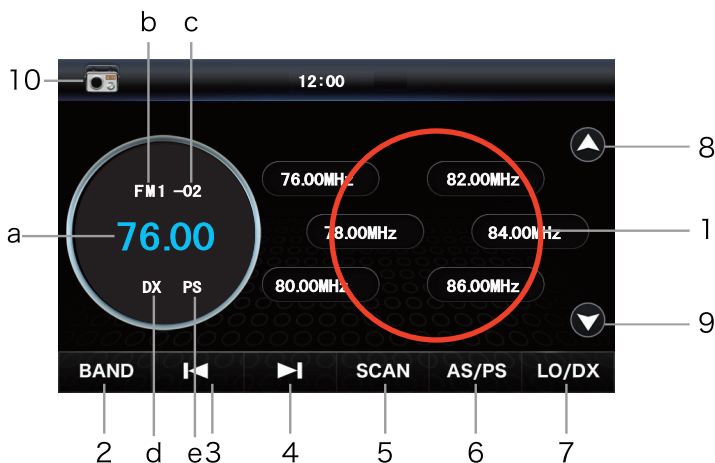


メイン画面2



- 9 Setupボタン
「Setup」アイコンをタッチすると、時間の設定、一般の設定、ビデオの設定、オーディオの設定、その他の設定など設定画面が表示されます。
- 10 Powerボタン
「Power」をタッチすると、機器の電源が切れます。本体右の「PWR・VOL」を押すと、電源が入ります。
- 11 Standbyボタン
「Standby」をタッチすると、機器のバックライトがオフ状態になり、画面がブラックになります。機器の画面をタッチするとバックライトがオンになり、元の状態に戻ります。

ラジオを聴く



- 1 数字の入っている箇所をタッチすると、表示している周波数のラジオ番組を再生します。約3秒間タッチしつづけると、現在再生中のチャンネルをタッチしている箇所に保存することができます。
- 2 Band：ボタンをタッチすると、FM/AMを変更します。FM1→FM2→FM3→AM1→FM1
 a:現在の周波数 b:現在のBand(FM1/FM2/FM3/AM1)
 c:現在のプリセット(01~12) d:LO/DX
 e:SEEK/SCAN/AS/PS
- 3 このボタンをタッチすると、その周波数より低い周波数のラジオ番組を検索します。タッチしつづけると、手動(0.1単位)で低い周波数を検索します。
- 4 このボタンをタッチすると、その周波数より高い周波数のラジオ番組を検索します。タッチしつづけると、手動(0.1単位)で高い周波数を検索します。
- 5 ラジオをスキャンします。ラジオ番組が検索できたら、約5秒間その番組を再生して、また次のラジオ番組を検索します。探したい番組が見つかった場合、もう一度タッチして、検索を停止します。
- 6 このボタンをタッチすると、現在メモリされている周波数を順番に表示します。(右側一覧表の周波数)。タッチしつづけると、ラジオ番組を自動検索して右側の一覧表に保存します。
- 7 このボタンをタッチすると、LO/DXを選択できます。
 自動検索で電波が強く、希望の周波数がとりづらい場合はLOを選択して、また、電波が弱く、検索がとまりづらい場合はDXを選択してください。

ラジオを聴く(つづき)

注意事項

LO：LO状態でラジオチャンネルを検索すると、ノイズのあるラジオチャンネルが無視でき、信号の強いチャンネルだけを検索できます。

DX：DX状態でラジオチャンネルを検索すると、ノイズのあるラジオチャンネルも検索しますので、検索できるチャンネル数はLOより多くなります。

※ LO：自動検索感度が下がります。

DX：自動検索感度が上がります。

8 Page Up：右側のラジオ一覧表を前のページへ移動させます。

9 Page Down：右側のラジオ一覧表を次のページへ移動させます。

10 ラジオアイコン：押すとメイン画面に戻ります。

Bluetoothを使う

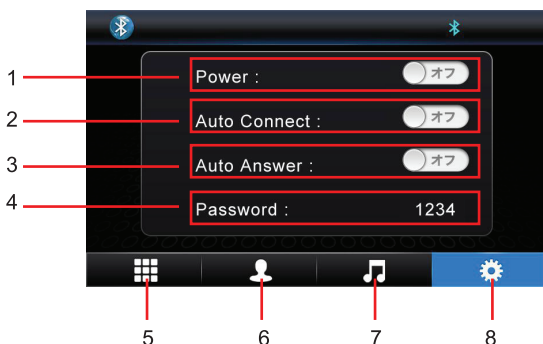
Bluetoothとは、産業団体Bluetooth SIGにより提唱されている携帯情報機器向けの短距離無線通信技術です。2.4GHz帯の電波を利用してBluetooth対応機器どうしで通信できます。本機器では、Bluetoothに対応する携帯電話及びオーディオ機器を接続して利用できます。利用するには本機器に登録(ペアリング)する必要があります。

Bluetoothデバイスの接続手順

初めてBluetooth対応携帯及びオーディオ機器を利用する時は、本機器に登録する必要があります。

- 1 まず本機器のTOP MENU画面でBluetoothアイコンをタッチすると、Bluetoothモードに入ります。
- 2 Bluetooth設定画面でPOWERボタンをオンにします。
- 3 登録するBluetooth対応携帯電話及びオーディオ機器の電源を入れBluetooth機能をオンにします。
- 4 登録するBluetooth対応携帯電話でパスキーを入力してから、本機器と接続できます。
- 5 接続が完了すると、画面の右上のBluetoothマークが青くなります。

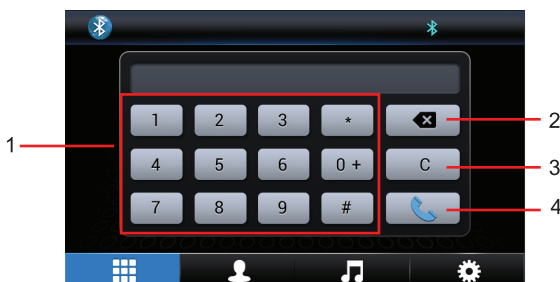
Bluetoothの設定画面



- 1 本機器のBluetooth機能のオン/オフボタンです。
- 2 オンに設定した場合、自動的に以前接続したBluetooth対応携帯電話と接続できます。
- 3 オンに設定した場合、電話が入った時、自動的に電話にでられます。
- 4 本機器のペアリングのパスキー番号は1234です。
- 5 このアイコンをタッチすると、Bluetooth電話の10キーボード画面に切替えます。
- 6 このアイコンをタッチすると、通話記録リスト画面に切替えます。
- 7 このアイコンをタッチすると、Bluetoothの音楽再生画面に切替えます。
- 8 このアイコンをタッチすると、Bluetoothの設定画面に切替えます。

Bluetoothを使う(つづき)

Bluetoothの10キーボード画面



1 番号入力ボタン

2 「修正」ボタン

このボタンをタッチすると入力した数字を削除できます。数字入力には最大限は16桁です。

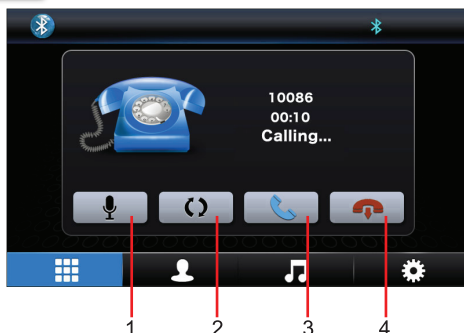
3 消去ボタン

このボタンをタッチすると入力欄の内容を削除できます。

4 発信ボタン

10キーを使用して、番号をダイヤルし発信します。

Bluetooth通話画面



1 本機器のマイクの消音ボタン

このアイコンをタッチすると、本機器のマイクがミュートになります。ミュートの場合、このアイコンがこのような  になります。

2 切り替えボタン

このアイコンをタッチすると、受話音声を携帯電話と車載Bluetooth間で切り替えます。

3 受話ボタン

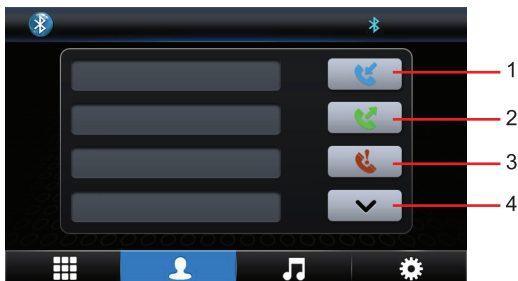
電話が入った時、このアイコンをタッチすると電話にでられます。

Bluetoothを使う(つづき)

4 終話ボタン

通話中、このアイコンをタッチすると通話が終了します。

Bluetooth通話記録画面



1 着信履歴ボタン

着信履歴リストが表示されます。(8通着信履歴だけ表示できます。)

2 発信履歴ボタン

発信履歴リストが表示されます。(8通発信履歴だけ表示できます。)

3 不在着信ボタン

不在着信リストが表示されます。(8通発不在着信だけ表示できます。)

4 表示ページを切り替えるボタン

Bluetooth音楽再生画面



1 音楽の再生/停止状態が表示されます。

2 再生一時停止ボタン

Bluetoothを使う(つづき)

3 前へボタン

このボタンを一回タッチすると、再生中の曲を最初から再生します。2回タッチすると、前の曲へ戻ります。

4 次へボタン

このボタンをタッチすると、次の曲へ進みます。

ビデオ画面の基本操作

ビデオ再生画面



：Aゾーンをタッチすると、TOP MENU画面が表示されます。

：ディスク/カード/USBなどのビデオ再生モードで、Bゾーンのエリアをタッチすると、再生中の操作画面（図1）が表示されます。約5秒後、この操作画面が自動的に消えます。
（再度Bゾーンをタッチして消すこともできます。）

（図1）



※DVD-R/RW（CPRM）やCD-R/RWなどの書き込み可能メディアを再生する場合、メディアのメーカーの種類、書き込み時のハードウェアやソフトウェアの環境、ファイナライズの有無等により、ディスクを正しく再生できなかったりエラーが出る場合があります。これらにつきましてはお客様の任意でご視聴ください。また、他の環境で対応可能なメディアでも本機器との相性があり、認識・再生できない場合がありますのでご了承ください。

※本機器はすべてのハードウェア・ソフトウェア環境で作成されたディスクやメディア・データ形式を完全にサポートする商品ではありませんので、ご了承ください。

メディアを再生する

DVDの再生画面



- 1 このボタンをタッチすると、リピート設定画面が下図のように表示されます。
もう一度このボタンをタッチすると、リピート設定画面が消えます。



CHAPTER：チャプターをリピート再生します。
SEQUENCE：順番に再生してディスクが終わると停止します。
TITLE：タイトルをリピート再生します。
ALL：ディスクが最後まで終わると、最初から再生します。

- 2 このボタンをタッチすると、前の曲（チャプター）に戻ります。
3 このボタンをタッチすると、次の曲（チャプター）に進みます。
4 「一時停止/再生」ボタンです。再生中にこのボタンをタッチすると再生を一時停止します。もう一度タッチすると、再生を再開します。
5 「早戻し」と「早送り」ボタンです。再生中に「早戻し」または「早送り」ボタンをタッチすると、早戻し又は早送り再生をすることができます。
6 再生中にこの「停止」ボタンをタッチすると、再生を停止します。
7 再生時間をバーで表示します。

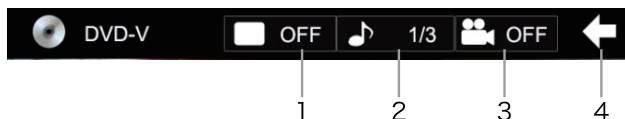
メディアを再生する(つづき)

- 8 現在の再生時間/タイトルの全体時間が表示されます。
- 9 このアイコンをタッチするとメイン画面に戻ります。
- 10 現在再生しているメディアの種類が表示します。
- 11 現在再生中のタイトル/全体のタイトルが表示されます。タッチすると、タイトルの選択画面が表示されます。
- 12 現在のチャプター/全体のチャプターが表示されます。タッチするとチャプターの選択画面が表示されます。

下記画面が表示された後、数字を選択して「OK」ボタンを押すと、そのタイトル（チャプター）が再生されます。



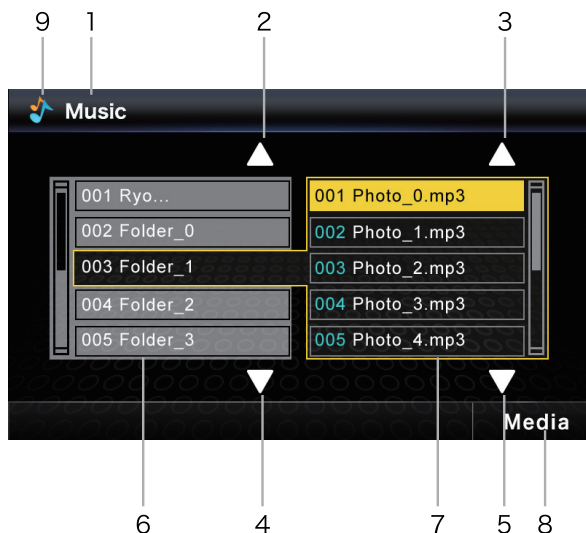
- 13 DVD MENU画面を表示します。
- 14 このボタンをタッチすると、操作メニューの次の画面へ(下図のように)入ります。



- 1 現在の字幕/全体の字幕数が表示されます。タッチすると、字幕言語を切り替えることができます。(ディスクが複数の字幕に対応の場合)
- 2 現在の言語/全体の言語数が表示されます。タッチすると、オーディオ言語を切り替えることができます。(ディスクが複数の言語に対応の場合)
- 3 現在のアングル/全体のアングルが表示されます。タッチすると、アングルを切り替えることができます。(ディスクが複数のアングルに対応している場合)
- 4 前の操作メニュー画面に戻ります。

メディアを再生する(つづき)

マイクロSD/ USB の再生一覧表画面

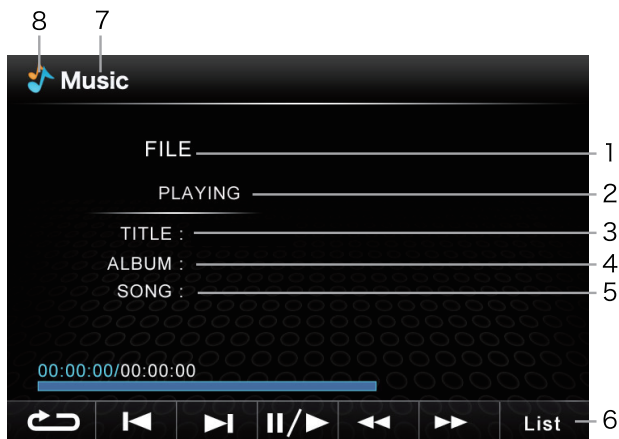


- 1 再生中のメディアの種類（音楽/ビデオ/写真など）が表示されます。
- 2 4 フォルダ一覧表のページを切り替えることができます。（複数ある場合）
- 3 5 ファイル一覧表のページを切り替えることができます。（複数ある場合）
- 6 フォルダ一覧表で見たいフォルダをタッチすると、右側にそのフォルダの内容を表示できます。
- 7 選択したフォルダの一覧表（音楽/ビデオ/写真）が表示されます。見たい項目をタッチすると、再生します。
- 8 このボタンをタッチすると、音楽/ビデオ/写真などのメディア形式を切り替えることができます。
- 9 このアイコンをタッチすると、メイン画面に戻ります。

※ひとつのメディアに音楽、動画、写真などを一緒に入れている場合でも、表示される画面はそれぞれ別の画面（音楽/ビデオ/写真）となりますので、「Media」ボタンを押して切り換えてください。

メディアを再生する(つづき)

音楽の再生画面



- 1 音楽ファイルのファイル名が表示されます。
- 2 再生状態が表示されます。
- 3 音楽ファイルのタイトル情報が表示されます。
- 4 音楽ファイルのアルバム情報が表示されます。
- 5 音楽ファイルの歌手情報が表示されます。
- 6 「List」 ボタンをタッチすると、再生を停止して一覧表画面に戻ります。
- 7 再生中のメディア種類が表示されます。
- 8 このアイコンをタッチするとメイン画面に戻ります。

※全ての日本語フォントをサポートしてはいませんので、文字が変化して表示されることがあります。

注意事項

その他のボタン操作方式及び機能については、すべてDVD再生画面と同じになります。

メディアを再生する(つづき)

写真の再生画面



- 1 このボタンをタッチすると、リピート再生のダイアログボックスが表示されます。
- 2 このボタンをタッチすると、前の写真へ戻ります。
- 3 このボタンをタッチすると、次の写真へ進みます。
- 4 「一時停止/再生」ボタンです。再生中にこのボタンをタッチすると再生を一時停止します。もう一度タッチすると、再生を再開します。
- 5 このボタンをタッチすると、再生中の写真を回転できます。
- 6 このボタンをタッチすると、再生中の写真を拡大できます。
- 7 このボタンをタッチすると、再生を停止して一覧表画面に戻ります。
- 8 再生中の写真ファイル名が表示されます。タッチするとメイン画面に戻ります。
- 9 再生中のフォルダ/全体のフォルダが表示されます。タッチすると、フォルダ選択のダイアログボックスが表示されます。
- 10 再生中のファイル/全体のファイルが表示されます。タッチすると、ファイル選択のダイアログボックスが表示されます。
- 11 写真ファイルの解像度が表示されます。

本体の設定

時計の設定

TOP MENU画面のSetupアイコンをタッチすると、下図のような「時計」設定画面が表示されます。



1 時間－

2 時間＋

※工場出荷時：12

3 分－

4 分＋

※工場出荷時：00

5 このアイコンをタッチすると、AM/PMを切り替えることができます。

※工場出荷時：AM

6 このアイコンをタッチすると、12時間表示と24時間表示を切り替えることができます。

※工場出荷時：12

7 タッチすると、TOP MENUに戻ります。

本体の設定(つづき)

一般の設定画面



- 1 「一般」ボタンをタッチすると、「一般」の設定画面が表示されます。
- 2 パーキング オン/オフ設定：オンに設定すると、運転中にビデオ画面（DVD/SD/USB/AUXF/AUXR）が表示されなくなり、下図のような注意画面が表示されます。オフに設定すると注意画面が表示されなくなります。
※工場出荷時：オン



禁止

走行中、運転者が画面を注視・操作することは
道路交通法で禁止されています。
同乗者の方がご覧になるとき以外は、絶対にオフ
にしないでください。

- 3 リバース オン/オフ設定：オンに設定した場合、後進時自動的にバックカメラの映像が表示されます。（バックカメラ別売。リバース線接続時のみ）
オフに設定した場合、後進時はTOP MENU画面の「バックカメラ」のアイコンをタッチして、手動で画面を切り替える必要があります。
※工場出荷時：オン
- 4 バックカメラ切替 オン/オフ設定：カメラ映像の正像と鏡像を切り替えることができます。
※工場出荷時：オフ
- 5 バックカメラ画質調整 オン/オフ設定：バックカメラ画面の画質を上げられます。
※工場出荷時：オフ ※カメラによっては、変化しないこともあります。
- 6 ビープ音 オン/オフ設定：本体側面ボタンのタッチ音のオン/オフができます。
※工場出荷時：オン

本体の設定 (つづき)

オーディオの設定画面



- 1 「オーディオ」ボタンをタッチすると、「オーディオ」の設定画面が表示されます。
- 2 前後スピーカーの調整：前後のバランスを調整します。設定範囲：7R～7F。
※工場出荷時：00。
a: 長押しして、初期値に戻ります。
- 3 左右スピーカーの調整：左右のバランスを調整します。設定範囲：7L～7R。
※工場出荷時：00。
- 4 低音の調整：低音の調整をします。設定範囲：-7～+7。
※工場出荷時：00。
- 5 高音の調整：高音の調整をします。設定範囲：-7～+7。
※工場出荷時：00。
- 6 重低音の調整：重低音の調整をします。設定範囲：00～07。
※工場出荷時：00。
- 7 イコライザーの選択：ユーザー/ジャズ/ポップ/クラシック/ロック。
※工場出荷時：ユーザー。

本体の設定 (つづき)

ビデオの設定画面



- 1 「ビデオ」 ボタンをタッチすると、「ビデオ」の設定画面が表示されます。
- 2 DVD/マイクロSD/USBビデオ表示画面サイズの切替：4：3/16：9。
※工場出荷時：4：3
- 3 画面のバックライト明るさ調整。調整範囲：-5～+5。
※工場出荷時：00。
- 4 ビデオの明るさ調整。調整範囲：-5～+5。調整後、ビデオの再生中画面に戻ると、明るさの調整効果が確認できます。
※工場出荷時：00。
- 5 ビデオのコントラスト調整。調整範囲：-5～+5。調整後、ビデオの再生中画面に戻ると、コントラストの調整効果が確認できます。
※工場出荷時：00。

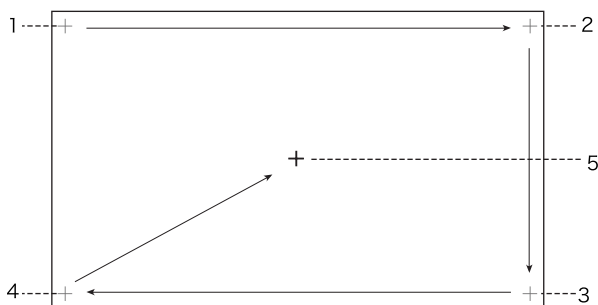
本体の設定 (つづき)

その他の設定画面



- 1 「その他」 ボタンをタッチすると、「その他」の設定画面が表示されます。
- 2 タッチ補正のOKボタンをタッチすると、タッチパネル補正の操作画面が表示されます。
- 3 初期化のOKボタンをタッチすると、本機器すべての設定は工場出荷時に戻ります。
- 4 バージョンのOKボタンをタッチすると、本機器のソフトバージョン情報を確認できます。

タッチパネル補正画面



- 1 タッチ座標の開始ポイントを約2秒タッチすると、位置2に移動します。
- 2 タッチ座標の第二ポイントを約2秒タッチすると、位置3に移動します。
- 3 タッチ座標の第三ポイントを約2秒タッチすると、位置4に移動します。
- 4 タッチ座標の第四ポイントを約2秒タッチすると、位置5に移動します。
- 5 タッチ座標の終了ポイントを約2秒タッチすると、設定画面に戻ります。
設定画面に戻ると補正は完了です。

携帯電話の充電方法

- 1 USBケーブルを本体のUSBポートに差し、携帯電話と接続します。
- 2 メインメニュー画面に戻り、「USB」をタッチすると充電が開始されます。

※携帯電話を本機と接続した状態でも、メインメニューの「USB」をタッチし、USBモードに変更をしないと充電はされません。



トラブルシューティング

トラブルシューティング 一般項目

こんなとき	ここをお確かめください	こうしてください
電源が入らない	電源ケーブルは正しく接続されていますか？ ヒューズは切れていませんか？ 他の機器のノイズを受けていませんか？	配線を確認してください ヒューズを交換してください 本機から他の機器を離してください
タッチパネルが反応しない 反応がわるい	タッチパネルの補正は行いましたか？	タッチパネル補正を行ってください
再生できない	ディスクが汚れていませんか？ この機器に対応したディスクですか？ ディスクが正しく挿入されていますか？	ディスクをクリーニングしてください ディスクを確認してください ディスクの向きを確認してください
音が出ない	ミュートになっていませんか？ 配線は正しいですか？	ミュートを解除してください 配線を確認してください
音量が小さい	ボリュームが小さくないですか？	音量を上げてください
前または後ろのスピーカー から音が出ない	前後のバランスは0になっていますか？	セットアップ項目からスピーカー のバランスを確認してください
右または左のスピーカー から音が出ない	左右のバランスは0になっていますか？	
液晶のドット欠け	液晶ディスプレイは精密度の高い技術で作られており、画面の一部に点灯しないドットや常時点灯しているドットがある場合がありますが、これは故障ではありません。	

トラブルシューティング ラジオ

こんなとき	ここをお確かめください	こうしてください
電波が受信できない	アンテナは接続していますか？ LO/DX機能は設定しましたか？	アンテナを接続してください DXを選択してください

トラブルシューティング (つづき)

ディスク/カードリーディング

こんなとき	どこをお確かめください	こうしてください
再生できない	メニュー画面でチャプター選択の画面ではないですか？	チャプターを選択してください
画面が映らない	パーキング線は接続されていますか？	パーキング線の接続を確認してください
音が出ない	画像を再生中ではないですか？ ボリュームは小さくないですか？ ミュートになっていませんか？	他のモードに切り替えてください ボリュームを上げてください ミュートを解除してください
言語と字幕を変更できない	ディスクに2種類以上の言語／字幕が入っていますか？	複数言語／字幕対応のディスクをご使用ください
ディスク再生中ノイズが大きい・回転音が大きい	ディスクに傷や曲がりはないですか？ ディスクは汚れていませんか？ ディスクは本機に対応しているディスクですか？	ディスクを交換、確認してください
MP3再生中、ノイズが大きい 再生できない	フォーマットは正しいですか？ 圧縮は正しく行われていますか？	フォーマットを確認してください 他の機器で正しく再生されるかを確認してください
メディア再生中、順番が異なる	ファイル名の半角、全角、数字は正しいですか？	ファイル名を確認してください
SDカードが読み込めない	マイクロSDカードの容量は16GB以下ですか？	マイクロSDカードを交換してください
VCDを再生するときに、リピート機能と検索機能が使用できない	PCB機能がオンになっていませんか？	PCB機能をオフにしてください

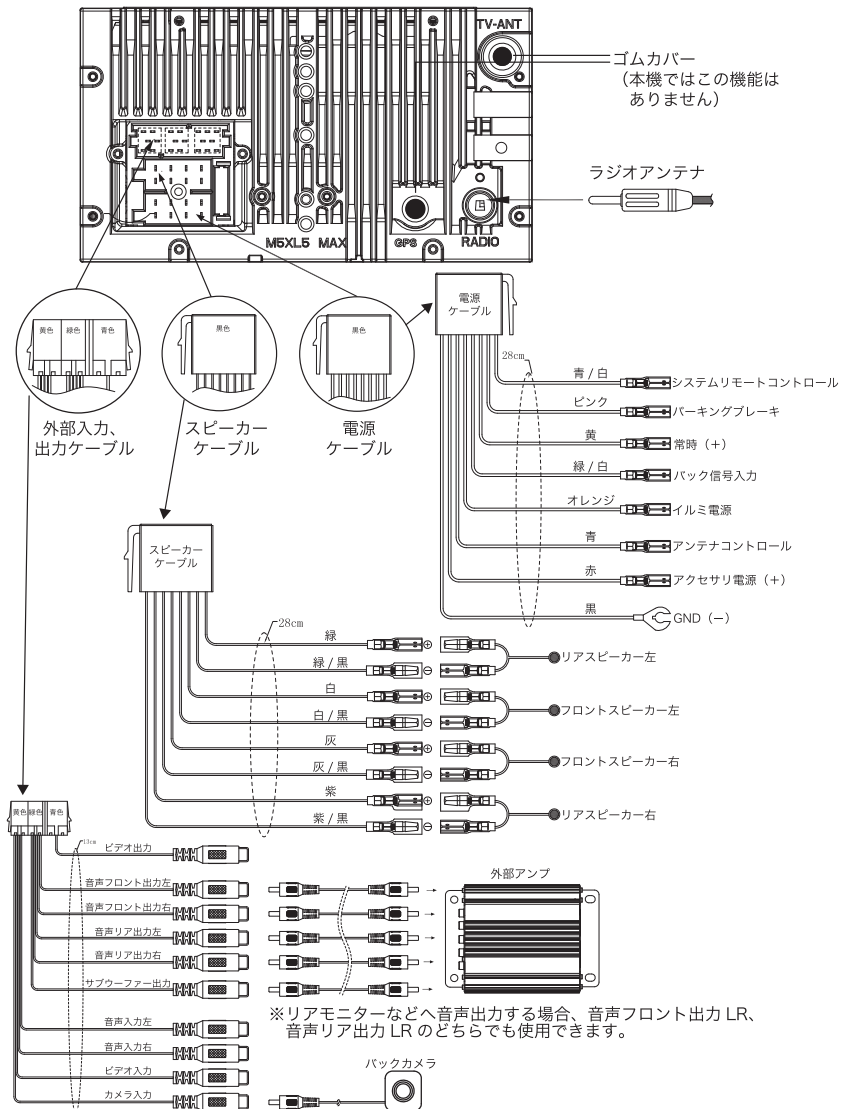
仕様書

品名	CPRM対応6.2インチマルチメディアオーディオプレーヤー	
品番	MVX-614Ch	
ディスプレイ	6.2インチTFT LCD LEDバックライト	
	アクティブマトリクス方式	
	解像度800×480（WVGA）	
SDカード（マイクロSD）	16GBまで対応	
USB	2.0	
使用電源	DC12V（11V-16V）	
最大出力	4×40W	
動作温度範囲	-10℃～+60℃	
寸法	約100×178×166（mm）※突起部を除く	
AV IN/OUT	AV-OUT 1系統 AV-IN（2系統） ※フロントAV IN：3.5mmミニジャック リアAV IN：RCAピンジャック	
本体重量	約1.96Kg	
マルチメディア		
ムービー	AVI/MP4/MPEG	
ミュージック	WMA/MP3	
フォト	JPG	
対応ディスク	DVD/DVD-R・RW（VRモード対応）/CD/CD-R・RW	
スピーカー適合インピーダンス	4Ω	
付属品		
電源ケーブル	○	
外部入力・出力ケーブル	○	
スピーカーケーブル	○	
音声入力用変換アダプター	○	
リモコン	○	
取扱説明書（保証書付）	○	
タッチペン	○	
固定用ネジ	○	

※本機の仕様及び外観は、改良のため予告無く変更することがありますが、ご了承ください。

電源、ケーブルの接続方法

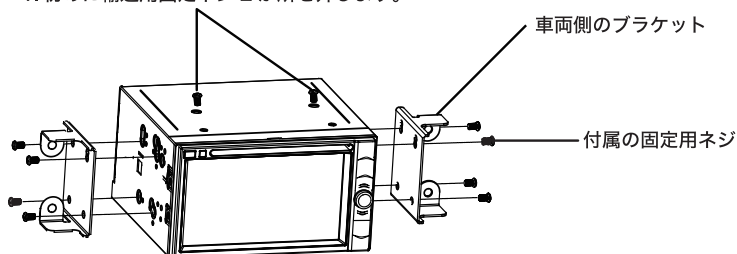
電源、ケーブルの接続方法



本体の設置方法

本体の設置方法

1. 初めに輸送用固定ネジ 2 か所を外します。



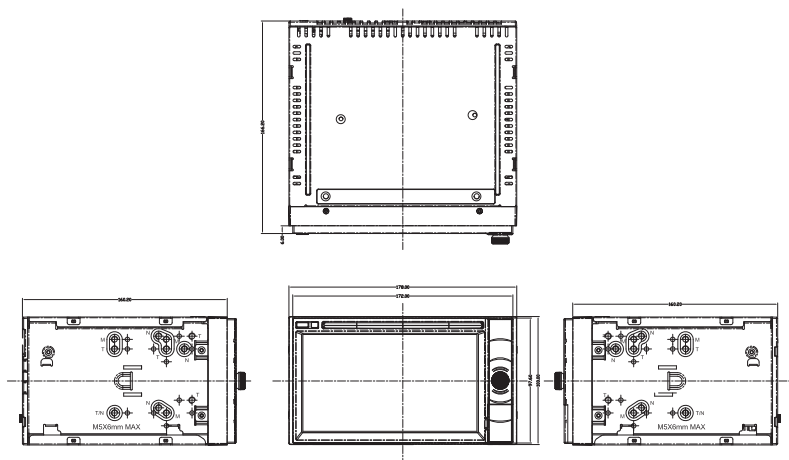
2. 車両に付属のブラケットのネジ穴に合わせて取付位置を選び、付属の固定用ネジで取り付けます。

3. 車両の元の位置に取り付けします。

※取り付けは水平に対して、30 度以下の角度に取り付けてください。

※デジタルテレビなど電波を受信する機器が本体の側にある場合、ノイズの影響を受けて受信感度が低下することがあります。

本体の外形寸法図



azur MVX-614Ch

株式会社イノベティブ販売
〒343-0003 埼玉県越谷市船渡68-8
TEL:048-970-5027

2014.5